

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字1

年 組 氏名

次の文の「うつす」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 壮大な風景がスクリーンにうつし出される。	
② 居間にあった古いテレビを私の部屋にうつす。	
③ 手本をよく見て、字をきれいにうつす。	
④ 計画を実行にうつす。	
⑤ 鏡に自分の姿をうつす。	

移動

…(ヒント) イドウ (例文:机を移動する。)

書写

…(ヒント) ショシャ (例文:今日の国語の課題は書写です。)

映像

…(ヒント) エイズウ (例文:近年の映像技術の進歩は目覚しい。)

推移

…(ヒント) スイイ (物事が移り変わること)

次の文の「おさめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 中学校の課程をおさめる。	
② 奈良時代は租庸調をおさめることが民衆の義務だった。	
③ 民衆をおさめることは、国王の責務である。	
④ 紛争をおさめることは、国際社会の重要な役割だ。	
⑤ 順調に営業成績が伸びて、大きな利益をおさめた。	

政治

…(ヒント) セイジ (例文:政治と経済は今日の重大な課題である。)

修学

…(ヒント) シュウガク (例文:修学旅行を楽しみにする。)

納税

…(ヒント) ノウゼイ (例文:納税は国民の義務である。)

収益

…(ヒント) シュウエキ (事業などによって、利益を得ること)

收拾

…(ヒント) シュウシュウ (例文:これでは全く收拾がつかない。)

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字1

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「うつす」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 壮大な風景がスクリーンにうつし出される。	映し
② 居間にあった古いテレビを私の部屋にうつす。	移す
③ 手本をよく見て、字をきれいにうつす。	写す
④ 計画を実行にうつす。	移す
⑤ 鏡に自分の姿をうつす。	映す

移動	…(ヒント)	イドウ（例文:机を移動する。）
----	--------	-----------------

書写	…(ヒント)	ショジャ（例文:今日の国語の課題は書写です。）
----	--------	-------------------------

映像	…(ヒント)	エイゾウ（例文:近年の映像技術の進歩は目覚ましい。）
----	--------	----------------------------

推移	…(ヒント)	スイイ（物事が移り変わること）
----	--------	-----------------

次の文の「おさめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 中学校の課程をおさめる。	修める
② 奈良時代は租庸調をおさめることが民衆の義務だった。	納める
③ 民衆をおさめることは、国王の責務である。	治める
④ 紛争をおさめることは、国際社会の重要な役割だ。	収める
⑤ 順調に営業成績が伸びて、大きな利益をおさめた。	収めた

政治	…(ヒント)	セイジ（例文:政治と経済は今日の重大な課題である。）
----	--------	----------------------------

修学	…(ヒント)	シュウガク（例文:修学旅行を楽しみにする。）
----	--------	------------------------

納税	…(ヒント)	ノウゼイ（例文:納税は国民の義務である。）
----	--------	-----------------------

収益	…(ヒント)	シュウエキ（事業などによって、利益を得ること）
----	--------	-------------------------

収拾	…(ヒント)	シュウシュウ（例文:これでは全く収拾がつかない。）
----	--------	---------------------------

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字2

年 組 氏名

次の文の「あつい」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① そんなにあつくなつては、冷静な判断ができないよ。	
② 経験の豊かさと人としてのあつみを感じる人物だ。	
③ おあつい中、ご参加いただきありがとうございます。	
④ ととてもぶあつい壁が、目の前に立ちはだかる。	
⑤ 鉄はあついうちに打て。	

猛暑	…(ヒント)	モウショ (例文:今年の夏は、猛暑日が多い。)
熱戦	…(ヒント)	ネッセン (例文:甲子園での熱戦に感動する。)
温厚	…(ヒント)	オンコウ (例文:あの人はとても温厚な性格だ。)
熱湯	…(ヒント)	ネットウ (例文:熱湯を注いで3分で出来上がるよ。)
重厚	…(ヒント)	ジュウコウ (重々しくて、落ち着いている様子)

次の文の「つとめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 私の父はPTAの会長をつとめたことがある。	
② 長年つとめた会社を定年退職する。	
③ よりいっそう、マナーの向上につとめる。	

努力	…(ヒント)	ドリョク (例文:彼はけっして努力を惜しまない。)
任務	…(ヒント)	ニンム (例文:任務を完了しました。)
通勤	…(ヒント)	ツウキン (例文:通勤にとっても便利な場所だ。)

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字2

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「あつい」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① そんなにあつくなつては、冷静な判断ができないよ。	熱く
② 経験の豊かさと人としてのあつみを感じる人物だ。	厚み
③ おあつい中、ご参加いただきありがとうございます。	暑い
④ とてもぶあつい壁が、目の前に立ちはだかる。	厚い
⑤ 鉄はあついうちに打て。	熱い

猛暑	…(ヒント)	モウショ (例文:今年の夏は、猛暑日が多い。)
熱戦	…(ヒント)	ネッセン (例文:甲子園での熱戦に感動する。)
温厚	…(ヒント)	オンコウ (例文:あの人はとても温厚な性格だ。)
熱湯	…(ヒント)	ネットウ (例文:熱湯を注いで3分で出来上がるよ。)
重厚	…(ヒント)	ジュウコウ (重々しくて、落ち着いている様子)

次の文の「つとめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 私の父はPTAの会長をつとめたことがある。	務めた
② 長年つとめた会社を定年退職する。	勤めた
③ よりいっそう、マナーの向上につとめる。	努める

努力	…(ヒント)	ドリョク (例文:彼はけっして努力を惜しまない。)
任務	…(ヒント)	ニンム (例文:任務を完了しました。)
通勤	…(ヒント)	ツウキン (例文:通勤にとっても便利な場所だ。)

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字3

年 組 氏名

次の文の「しめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 無駄遣いをやめて、家計をしめる。	
② 選挙で過半数をしめる。	
③ カーテンをしめる。	
④ ネクタイをしめる。	
⑤ 味をしめる。	

開閉

…(ヒント) カイヘイ（とびらなどを、開けたり閉めたりすること）

締結

…(ヒント) テイケツ（契約や条約などを結ぶこと）

独占

…(ヒント) ドクセン（ひとりじめすること）

次の文の「しずめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 激しい頭痛をしずめる。	
② 物体を水などにしずめる。	
③ 気持ちをしずめる。	
④ 反乱をしずめる。	
⑤ 鳴りをしずめる。	

静寂

…(ヒント) セイジャク（非常に静かである様子）

鎮魂

…(ヒント) チンコン（魂や御霊（みたま）をしずめること）

沈没

…(ヒント) チンボツ（船などがしずむこと）

鎮痛

…(ヒント) チンツウ（例文：鎮痛剤を飲む。）

冷静

…(ヒント) レイセイ（例文：冷静に判断をください。）

〔同訓異字シリーズ パートⅠ〕 同訓異字3

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「しめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 無駄遣いをやめて、家計をしめる。	締める
② 選挙で過半数をしめる。	占める
③ カーテンをしめる。	閉める
④ ネクタイをしめる。	締める
⑤ 味をしめる。	占める

開閉	…(ヒント)	カイヘイ（とびらなどを、開けたり閉めたりすること）
----	--------	---------------------------

締結	…(ヒント)	テイケツ（契約や条約などを結ぶこと）
----	--------	--------------------

独占	…(ヒント)	ドクセン（ひとりじめすること）
----	--------	-----------------

次の文の「しずめる」を、後の熟語ヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 激しい頭痛をしずめる。	鎮める
② 物体を水などにしずめる。	沈める
③ 気持ちをしずめる。	静める
④ 反乱をしずめる。	鎮める
⑤ 鳴りをしずめる。	静める

静寂	…(ヒント)	セイジャク（非常に静かである様子）
----	--------	-------------------

鎮魂	…(ヒント)	チンコン（魂や御霊（みたま）をしずめること）
----	--------	------------------------

沈没	…(ヒント)	チンボツ（船などがしずむこと）
----	--------	-----------------

鎮痛	…(ヒント)	チンツウ（例文：鎮痛剤を飲む。）
----	--------	------------------

冷静	…(ヒント)	レイセイ（例文：冷静に判断をください。）
----	--------	----------------------

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字4

年 組 氏名

次の文の「とく」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 人の生きる道をとく。	
② 任務をとく。	
③ 生卵をとく。	
④ 誤解をとく。	
⑤ 絵の具を油でとく。	

解答

…(ヒント) カイトウ (問題をといて答えをだすこと)

説明

…(ヒント) セツメイ (物事をよくわかるように教えること)

溶液

…(ヒント) ヨウエキ (ある物質が液体の中に均一に溶けていること)

弁解

…(ヒント) ベンカイ (言い訳をすること)

次の文の「とめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① ボタンをとめる。	
② 流れをとめる。	
③ 船を港にとめる。	
④ あの人のことを気にとめる。	
⑤ 客を家にとめる。	

宿泊

…(ヒント) シュクハク (例文:宿泊先をインターネットで探す。)

留意

…(ヒント) リュウイ (ある物事に心をとどめて、気をつけること)

止血

…(ヒント) シケツ (例文:傷口を押さえて、しっかり止血する。)

留金

…(ヒント) とめがね (物の継ぎ目をつなぎ留める金具)

〔同訓異字シリーズ パートⅠ〕 同訓異字4

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「とく」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 人の生きる道をとく。	説く
② 任務をとく。	解く
③ 生卵をとく。	溶く
④ 誤解をとく。	解く
⑤ 絵の具を油でとく。	溶く

解答	…(ヒント) カイトウ (問題をといて答えをだすこと)
説明	…(ヒント) セツメイ (物事をよくわかるように教えること)
溶液	…(ヒント) ヨウエキ (ある物質が液体の中に均一に溶けていること)
弁解	…(ヒント) ベンカイ (言い訳をすること)

次の文の「とめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① ボタンをとめる。	留める
② 流れをとめる。	止める
③ 船を港にとめる。	泊める
④ あの人のことを気にとめる。	留める
⑤ 客を家にとめる。	泊める

宿泊	…(ヒント) シュクハク (例文:宿泊先をインターネットで探す。)
留意	…(ヒント) リュウイ (ある物事に心をとどめて、気をつけること)
止血	…(ヒント) シケツ (例文:傷口を押さえて、しっかり止血する。)
留金	…(ヒント) とめがね (物の継ぎ目をつなぎ留める金具)

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字5

年 組 氏名

次の文の「つく」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 街灯がつく。	
② 守備につく。	
③ よく気がつく。	
④ 食卓につく。	
⑤ 相手の不意をつく。	

到着	…(ヒント)	トウチャク（ある場所に、たどりつくこと）
付加	…(ヒント)	フカ（ものをつけたすこと）
就職	…(ヒント)	シュウショク（仕事につくこと）
衝突	…(ヒント)	ショウトツ（突き当たること、ぶつかること）
点灯	…(ヒント)	テントウ（あかりがつくこと）

次の文の「すむ」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 郊外にすむ。	
② すみきった水。	
③ 仕事すすむ。	
④ すめば都。	
⑤ すんだ心。	

清澄	…(ヒント)	セイチョウ（すみきって清らかなこと）
返済	…(ヒント)	ヘンサイ（借りた金や物を相手に返すこと）
住所	…(ヒント)	ジュウショ（例文:住所と氏名をお書きください。）

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字5

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「つく」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 街灯がつく。	点く
② 守備につく。	就く
③ よく気がつく。	付く
④ 食卓につく。	着く
⑤ 相手の不意をつく。	突く

到着	…(ヒント)	トウチャク（ある場所に、たどりつくこと）
付加	…(ヒント)	フカ（ものをつけたすこと）
就職	…(ヒント)	シュウジョク（仕事につくこと）
衝突	…(ヒント)	ショウトツ（突き当たること、ぶつかること）
点灯	…(ヒント)	テントウ（あかりがつくこと）

次の文の「すむ」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 郊外にすむ。	住む
② すみきった水。	澄みきった
③ 仕事ですむ。	済む
④ すめば都。	住めば
⑤ すんだ心。	澄んだ

清澄	…(ヒント)	セイチョウ（すみきっていて清らかなこと）
返済	…(ヒント)	ヘンサイ（借りた金や物を相手に返すこと）
住所	…(ヒント)	ジュウジョ（例文:住所と氏名をお書きください。）

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字6

年 組 氏名

次の文の「はかる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 合理化をはかる。	
② タイミングをはかる。	
③ 悪事をはかる。	
④ 相手の気持ちをはかる。	
⑤ 体温をはかる。	

計算	…(ヒント)	ケイサン（例文:算数の計算問題を解く。）
力量	…(ヒント)	リキリョウ（例文:彼の力量はたいしたものだ。）
意図	…(ヒント)	イト（例文:私の意図を理解してください。）
陰謀	…(ヒント)	インボウ（例文:暗殺の陰謀をくわだてる。）
測定	…(ヒント)	ソクテイ（例文:体力測定の記録を参考にする。）

次の文の「はなす」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① くっついていて磁石をはなす。	
② 友人と昨日の出来事についてはなす。	
③ 飼っていた鳥を空にはなす。	
④ ハンドルから手をはなす。	
⑤ 二人の間をはなす。	

会話	…(ヒント)	カイワ（例文:会話文には「」をつけましょう。）
距離	…(ヒント)	キョリ（例文:距離感をつかむ工夫をしましょう。）
放出	…(ヒント)	ハウシュツ（手ばなすこと）
分離	…(ヒント)	ブンリ（分かれて離れること）
解放	…(ヒント)	カイハウ（ときはなして自由にすること）

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字6

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「はかる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 合理化をはかる。	図る
② タイミングをはかる。	計る
③ 悪事をはかる。	謀る
④ 相手の気持ちをはかる。	量る
⑤ 体温をはかる。	測る

計算	…(ヒント)	ケイサン（例文:算数の計算問題を解く。）
力量	…(ヒント)	リキリョウ（例文:彼の力量はたいしたものだ。）
意図	…(ヒント)	イト（例文:私の意図を理解してください。）
陰謀	…(ヒント)	インボウ（例文:暗殺の陰謀をくわだてる。）
測定	…(ヒント)	ソクテイ（例文:体力測定の記録を参考にする。）

次の文の「はなす」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① くっついていて磁石をはなす。	離す
② 友人と昨日の出来事についてはなす。	話す
③ 飼っていた鳥を空にはなす。	放す
④ ハンドルから手をはなす。	放す
⑤ 二人の間をはなす。	離す

会話	…(ヒント)	カイワ（例文:会話文には「」をつけましょう。）
距離	…(ヒント)	キョリ（例文:距離感をつかむ工夫をしましょう。）
放出	…(ヒント)	ハウシュツ（手ばなすこと）
分離	…(ヒント)	ブンリ（分かれて離れること）
解放	…(ヒント)	カイハウ（ときはなして自由にする）

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字7

年 組 氏名

次の文の「ふるう」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 窓ガラスがふるう。	
② インフルエンザが猛威をふるう。	
③ 勇気をふるう。	
④ 声をふるわせる。	
⑤ ふるってご参加ください。	

奮起

…(ヒント) フンキ (勇気・元気をふるい起こすこと)

震動

…(ヒント) シンドウ (ふるえ動くこと、ふるわせること)

振動

…(ヒント) シンドウ (揺れ動くこと)

振興

…(ヒント) シンコウ (学術・産業などを盛んにすること)

次の文の「のぼる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 坂をのぼる。	
② 富士山にのぼる。	
③ 朝日がのぼる。	
④ 先生のこと、話題にのぼる。	
⑤ 演壇にのぼる。	

登山

…(ヒント) トザン (例文:彼の父は有名な登山家だ。)

登壇

…(ヒント) トウダン (演説などのために壇にあがること)

昇進

…(ヒント) ショウシン (出世すること)

上下

…(ヒント) ジョウゲ (例文:上下左右に激しく揺れ動く。)

〔同訓異字シリーズ パートⅠ〕 同訓異字7

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「ふるう」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 窓ガラスがふるう。	震う
② インフルエンザが猛威をふるう。	振るう
③ 勇気をふるう。	奮う
④ 声をふるわせる。	震わせる
⑤ ふるってご参加ください。	奮って

奮起	…(ヒント) フンキ (勇気・元気をふるい起こすこと)
震動	…(ヒント) シンドウ (ふるえ動くこと、ふるわせること)
振動	…(ヒント) シンドウ (揺れ動くこと)
振興	…(ヒント) シンコウ (学術・産業などを盛んにすること)

次の文の「のぼる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 坂をのぼる。	上る
② 富士山にのぼる。	登る
③ 朝日がのぼる。	昇る
④ 先生のこと、話題にのぼる。	上る
⑤ 演壇にのぼる。	登る

登山	…(ヒント) トザン (例文:彼の父は有名な登山家だ。)
登壇	…(ヒント) トウダン (演説などのために壇にあがること)
昇進	…(ヒント) ショウシン (出世すること)
上下	…(ヒント) ジョウゲ (例文:上下左右に激しく揺れ動く。)

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字8

年 組 氏名

次の文の「もと」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① もとからやり直す。	
② 資料をもとに説明する。	
③ 法のもとに平等である。	
④ スープのもと。	
⑤ もとをただせば、そういうことになる。	

基礎	…(ヒント)	キソ（ある物事を成り立たせる、もとの部分）
要素	…(ヒント)	ヨウソ（ものごとを成り立たせている基本的な内容）
根本	…(ヒント)	コンポン（おおもと）
支配下	…(ヒント)	シハイカ（例文：大国の支配下におかれた小国。）
復元	…(ヒント)	フクゲン（もとの形態、位置にもどること）

次の文の「とる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。

	答え
① 資格をとる。	
② 新入社員をとる。	
③ 写真をとる。	
④ 筆をとる。	
⑤ 番組のビデオにとる。	

執筆	…(ヒント)	シツピツ（例文：小説家の執筆活動。）
撮影	…(ヒント)	サツエイ（例文：ここは撮影禁止になっています。）
取得	…(ヒント)	シュトク（例文：二十歳の時に免許証を取得した。）
記録	…(ヒント)	キロク（例文：記録をとることはなかなか大変だ。）
採用	…(ヒント)	サイヨウ（例文：採用試験に挑戦する。）

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字8

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「もと」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。

	答え
① もとからやり直す。	元
② 資料をもとに説明する。	基
③ 法のもとに平等である。	下
④ スープのもと。	素
⑤ もとをただせば、そういうことになる。	本

基礎	…(ヒント)	キソ (ある物事を成り立たせる、もとの部分)
要素	…(ヒント)	ヨウソ (ものごとを成り立たせている基本的な内容)
根本	…(ヒント)	コンポン (おおもと)
支配下	…(ヒント)	シハイカ (例文:大国の支配下におかれた小国。)
復元	…(ヒント)	フクゲン (もとの形態、位置にもどること)

次の文の「とる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 資格をとる。	取る
② 新入社員をとる。	採る
③ 写真をとる。	撮る
④ 筆をとる。	執る
⑤ 番組のビデオにとる。	録る

執筆	…(ヒント)	シツピツ (例文:小説家の執筆活動。)
撮影	…(ヒント)	サツエイ (例文:ここは撮影禁止になっています。)
取得	…(ヒント)	シュトク (例文:二十歳の時に免許証を取得した。)
記録	…(ヒント)	キロク (例文:記録をとることはなかなか大変だ。)
採用	…(ヒント)	サイヨウ (例文:採用試験に挑戦する。)

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字9

年 組 氏名

次の文の「たつ」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 月日がたつのは本当に早いものだ。	
② 故郷をたつ。	
③ 腹がたつ。	
④ 大きなビルがたつ。	
⑤ 消息をたつ。	
⑥ 酒をたつ決心をする。	
⑦ はさみで布をたつ。	

建築	…(ヒント)	ケンチク（建物をたてること）
裁断	…(ヒント)	サイダン（型に合わせて布・紙・革などを切ること）
決断	…(ヒント)	ケツダン（意志をはっきりと決定すること）
経過	…(ヒント)	ケイカ（時間が過ぎること）
立腹	…(ヒント)	リップク（はらがたつこと）
出発	…(ヒント)	シュツパツ（開始すること）
絶体絶命	…(ヒント)	ゼツタイゼツメイ（逃れようのない差し迫った状態）

次の文の「やわらかい」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 身のこなしがやわらかい。	
② この肉は、本当にやわらかい。	
③ 彼女の考え方は、実にやわらかい。	

軟球	…(ヒント)	ナンキュウ：（用例:硬球と軟球）
柔和	…(ヒント)	ニュウワ（性質や態度が、ものやわらかであること）

〔同訓異字シリーズ パートⅠ〕 同訓異字9

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「たつ」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 月日がたつのは本当に早いものだ。	経つ
② 故郷をたつ。	発つ
③ 腹がたつ。	立つ
④ 大きなビルがたつ。	建つ
⑤ 消息をたつ。	絶つ
⑥ 酒をたつ決心をする。	断つ
⑦ はさみで布をたつ。	裁つ

建築	…(ヒント)	ケンチク（建物をたてること）
裁断	…(ヒント)	サイダン（型に合わせて布・紙・革などを切ること）
決断	…(ヒント)	ケツダン（意志をはっきりと決定すること）
経過	…(ヒント)	ケイカ（時間が過ぎること）
立腹	…(ヒント)	リップク（はらがたつこと）
出発	…(ヒント)	シュッパツ（開始すること）
絶体絶命	…(ヒント)	ゼツタイゼツメイ（逃れようのない差し迫った状態）

次の文の「やわらかい」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 身のこなしがやわらかい。	柔らかい
② この肉は、本当にやわらかい。	軟らかい
③ 彼女の考え方は、実にやわらかい。	柔らかい

軟球	…(ヒント)	ナンキュウ：（用例:硬球と軟球）
柔和	…(ヒント)	ニュウワ（性質や態度が、ものやわらかであること）

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字10

年 組 氏名

次の文の「ひく」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 辞書をひく。	
② コーヒーの豆をひく。	
③ バイオリンをひく。	
④ 控え室にひいて待つ。	
⑤ だんじりをひく。	

退出	…(ヒント)	タイシュツ（今までいた場所からしりぞくこと）
曳航	…(ヒント)	エイコウ（船や荷物を引いて航行すること）
弾奏	…(ヒント)	ダンソウ（弦楽器を演奏すること）
挽回	…(ヒント)	バンカイ（失ったものを取り戻しもとに戻すこと）
索引	…(ヒント)	サクイン（例文:本に索引をつける。）

次の文の「すすめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 客に食事をすすめる。	
② 話を前にすすめる。	
③ 彼女を、会長候補としてすすめる。	
④ 時計の針をすすめる。	
⑤ 彼に、自然を守る会の会員になることをすすめる。	

進行	…(ヒント)	シンコウ（例文:司会進行は任せてください。）
勧誘	…(ヒント)	カンユウ（例文:クラブ活動への勧誘が盛んだ。）
推薦	…(ヒント)	スイセン（例文:大学の推薦入試を受ける。）

〔同訓異字シリーズ パート I〕 同訓異字10

年 組 氏名

学習するみなさんへ：

このシートで出てきた漢字は読み書きができるようになるまで練習しましょう。また、問題文以外で例文を作ってみるのも良い学習です。

次の文の「ひく」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 辞書をひく。	引く
② コーヒーの豆をひく。	挽く
③ バイオリンをひく。	弾く
④ 控え室にひいて待つ。	退いて
⑤ だんじりをひく。	曳く

退出	…(ヒント)	タイシュツ（今までいた場所からしりぞくこと）
曳航	…(ヒント)	エイコウ（船や荷物を引いて航行すること）
弾奏	…(ヒント)	ダンソウ（弦楽器を演奏すること）
挽回	…(ヒント)	バンカイ（失ったものを取り戻しもとに戻すこと）
索引	…(ヒント)	サクイン（例文:本に索引をつける。）

次の文の「すすめる」を、後の熟語とヒントを参考に、それぞれ漢字（送り仮名をつけて）で書きましょう。（同じ漢字を何度使ってもかまいません）

	答え
① 客に食事をすすめる。	勧める
② 話を前にすすめる。	進める
③ 彼女を、会長候補としてすすめる。	薦める
④ 時計の針をすすめる。	進める
⑤ 彼に、自然を守る会の会員になることをすすめる。	勧める

進行	…(ヒント)	シンコウ（例文:司会進行は任せてください。）
勧誘	…(ヒント)	カンユウ（例文:クラブ活動への勧誘が盛んだ。）
推薦	…(ヒント)	スイセン（例文:大学の推薦入試を受ける。）